



やめましょう 迷惑駐車

～ やめましょう

①道路を狭くして通行の妨害になります。

②交差点付近での事故の原因となります。

③緊急車両や除排雪作業車両の活動を妨げます。

④交差点付近の違法駐車は、通行する車両や歩行者の見通しを妨げ、交差点事故の原因となります。

⑤緊急車両や除排雪作業車両の活動を妨げます。

⑥狭い道路に違法駐車があるときは、他の車両が通行不能となります。

⑦特に、消防車や救急車などの緊急車両の活動を妨げると、人命救助に重大な影響を与えます。

ネットの影に潜むサイバー犯罪

あなたを守るサイバーセキュリティ国では、毎年2月1日から3月18日までの期間を「サイバーセキュリティ月間」としています。

スマートフォン等の普及などでインターネット利用者が増加し、ネットバンキングの不正送金被害や、偽サイトのフィッシング詐欺、ランサムウェアなどの不正プログラム感染、生活を脅かすサイバー犯罪の危険性が社会全体で大きく取り上げられています。

サイバー犯罪の被害に遭わないように、次の対策を実施しましょう。

- ・IDやパスワードは、自分自身でしっかり管理する。
・パソコンやスマートフォンにはウイルス対策ソフトをインストールする。
・パソコンの基本ソフト(OS)やウイルス対策ソフトは常に最新の状態にしておく。
・身に覚えのないメールの添付ファイルやURLは開かない。
・不要なアプリや信頼の取れないサイトからソフトウェアをダウンロードしない。
・定期的にバックアップデータを保存する。
・ネットショッピングをする際は、そのサイトが本物かどうかよく確認する。
・サイバーセキュリティは、一つの対策を講じれば大丈夫というわけではありません。複数の対策を併用しましょう。

岡興部警察署 ☎ 82・2110

青少年のスマートフォン利用対策

満18歳未満の子どものスマートフォンなど、インターネット接続機器を利用させる場合、保護者は次の点に気をつけましょう。

インターネットを正しく利用する

SNSを利用した子どもたちが言葉巧みに誘い出され、トラブルに巻き込まれる深刻な事件が発生しています。インターネットに関する知識、情報モラル、コミュニケーション能力を親子で身につけ、正しく利用しましょう。

家庭のルールを作る

長時間利用によるインターネットの依存症も増加しています。適切な生活習慣が身につけられるよう、子どもたちと一緒に話し合い、「利用時間は夜9時まで」など、具体的な家庭のルールを作りましょう。

フィルタリングなどを設定する

フィルタリングは、知識が十分でない子どもたちが、不用意に違法・有害サイトにアクセスしないよう制限する機能です。子どもたちが事件・事故に巻き込まれないよう、スマートフォンなどには必ずフィルタリングを設定しましょう。

トラブル事例集を活用する

実際に起きたトラブル事例が掲載された「インターネットトラブル事例集(2020年度版)」を活用しましょう。

掲載URL

https://www.soumu.go.jp/main\_sosiki/joho\_tsusin/kyouiku\_joh-o-ka/jireishu.html

または、「総務省インターネットトラブル事例集」で検索

岡興部警察署 北海道総合通信局 情報通信部 電気通信事業課

☎ 011-709-2311 (内線4704)

防災行政無線を用いた情報伝達試験の実施について

地震・津波等の災害情報や武力攻撃などの国民保護情報の発信時に備え、全国瞬時警報システム(Ｊアラート)の全国一斉情報伝達試験が次のとおり行われます。

この試験は、全国瞬時警報システム(Ｊアラート)を用いた試験で、雄武町以外の地域でも、全国でさまざまな手段を用いて情報伝達試験が行われます。

試験実施日時 2月17日(水) 11時

試験で行う放送内容

上りチャイム音「ピンポンパンポン」

「これは、Ｊアラートのテストです。」×3回

「こちらは、防災雄武です。」

下りチャイム音「ピンポンパンポン」

※災害等が発生した場合や、そのおそれのある場合は試験を中止することがあります。

岡興部生活課住民活動係



3月は自殺対策強化月間

令和元年の自殺による死亡者数は、全国で2万169人、紋別保健所管内では10人が自殺で亡くなっており、人口10万に対する自殺死亡率は全道で最も高い地域となっております。

自殺は健康問題、経済・生活問題、人間関係の問題のほか、地域・職場のあり方の変化などさまざまな要因とその人の性格傾向、家族の状況、死生観などが複雑に関係しています。

自殺に追い込まれることなく、安心して生きられるよう、自殺を防ぐために社会・経済的な視点を含む包括的な取り組みが重要です。

また、取り組みを実施するためには地域の皆さまをはじめ、さまざまな分野の人々や組織が密接に協力する必要があります。

紋別保健所では、保健師や専門医が、こころの健康の心配、飲酒やアルコール問題、ギャンブル問



題などの悩みをお持ちの人の相談をお受けしています。心配のあるご本人だけでなく、ご家族や関係者も利用できますので、お気軽にご相談ください。



自殺対策の基本理念

「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して」

自殺はその多くが追い込まれた未死であること、その多くが防ぐことができる社会的問題です。自殺リスクを低下させるためには生きることを阻害要因を減らし、生きる力の促進

要因を増やすことを通じて、社会全体が協力し合うことが重要です。

阻害要因：過労、生活困窮、育児や介護疲れ、いじめや孤立など

促進要因：自己肯定感、信頼できる人間関係、危機回避能力など

岡興部保健所健康推進課健康支援係 ☎ 0158・23・3108

Information

新型コロナウイルス感染症対策室の設置について

国から新型コロナウイルスワクチン接種の実施について、町民に対し迅速かつ適切に接種を開始することができるよう、必要な執行体制を確保することが求められていることから、ワクチン接種を含む新型コロナウイルス感染症対策に係る事務事業に対応するため庁内体制を整備しました。(2月1日付人事異動)

新型コロナウイルス感染症対策室

- 室長 感染症対策係長 (兼主) 黒澤 奈未
(兼保) 小野 美和
室次長 (兼保) 須藤 奈摘
(兼保) 佐々木 奈美
(兼) 石山 英伸
予防接種係長 吉田 達也
一ノ戸 千尋
(主) ~主査 (保) ~保健師 (兼) ~兼務

税財管理課長兼管財係長兼収納係長 藤川 勝利
※対策室設置に伴った異動

Information

新型コロナウイルスワクチンの優先接種について

現在、町では新型コロナウイルスワクチンの優先接種に向け準備を進めております。65歳以上の高齢者には、3月中に個別でクーポンを送付予定となっておりますので、詳しくは同封の案内通知をご確認ください。

なお、感染症対策には普段の手洗いやマスク着用などの感染拡大防止対策が重要となりますので、引き続き皆さまのご協力をお願いします。



岡興部保健所健康推進課健康支援係 予防接種係 ☎ 84 - 2023